

手作業で継ぐ原風景

かなやまたなだ

金山棚田

／岩手県一関市

8畳ほどの様々な形の田が連なる金山棚田。近くの見晴台に登れば、谷間に拓かれた風景を一望できます。つなぐ棚田遺産に認定され、地域の原風景を今に残しています。

江戸時代後期に開拓された金山棚田は、所有者の名前を冠した全国でも珍しい棚田です。一つ一つの田が小さいため、機械作業が困難で、昔ながらの手作業の農耕が続けられています。

つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～の選定について（農林水産省）

▷ <https://www.maff.go.jp/j/nousin/tanada/sentei.html>

👉 令和4年度、金山棚田を含む岩手県東稲山麓地域が日本農業遺産に認定されました！

たばしねさんろく

日本農業遺産とは（農林水産省）

▷ https://www.maff.go.jp/j/nousin/kantai/giahs_1_2.html



Check



point



▲棚田オーナーと地域の方々の様子

金山棚田では、地元の若手有志団体play farm が棚田オーナー制を導入し、田おこし、畦塗り、田植えなどの農作業を体験型イベントとして提供しています。

農作業や、棚田の景観を未来に守る取組に興味がある方は、ぜひ、棚田オーナー制をチェックしてみてください？

金山棚田
📍岩手県一関市舞川唐ノ子6

金山棚田play farm
<https://kanayama-tanada-playfarm.com/>

